

地球のためにできること

全国清掃イベント

5月31日(日)赤岡海岸で全国清掃イベント「コスモ・アースコンシャスアクト・クリーンキャンペーンin香南」が開催されました。これは、年間を通じて全国の山、川、海、湖、公園などを舞台に自然と親しみながら行う清掃活動です。この日参加した約600人は、ゴミ袋を手、空き缶やペットボトル、流木などを丁寧に拾い集め、約3時間で約100袋分のゴミを回収しました。清掃後、参加者らは地引き網も体験。強い日差しの中、心地よい汗を流していました。



花も人もおもてなし

のいち・あじさい街道

野市町の父養寺から西佐古へ続く「あじさい街道」では、約1万9千株のアジサイが見ごろを迎え、6月14日(日)に地元の人たちによる「餅つき」が行われました。つき上がった餅は次から次へと訪れるお客さんが買い求め好評。また、お客さんからは「この花の量に驚いた！お世話も大変でしょうが頑張ってください」と、ねぎらいの言葉も聞かれました。

花の育成や管理、来訪者のおもてなしに協力する住民や有志の人たちの笑顔も満開の一日でした。



みんなの力で緑の再生を

三嶺の森シカ食害対策



5月30日(土)香美市物部町の三嶺で、シカの食害を受けた枯れ野にササ原を取り戻そうとする植生保護活動が行われました。今回で8回目の開催で、過去最多の147人の参加があり、シカの食害から守る防護柵設置や樹木へのネット巻き作業に精力を傾けました。

参加者は「現場はたくさんの木の皮がはぎ取られ、それが原因で何カ所も崩落していました。想像していた以上に被害が深刻で、一刻も早く被害を食い止めなければ」と危機感を募らせていました。

雨二も負ケズ

第18回 西川ふれあい運動会



5月31日(日)香我美町西川地区の公民館広場に約100人が集まり運動会が開催されました。

この運動会は3世代交流の場としてできるだけ多くの人に参加できるように工夫されています。

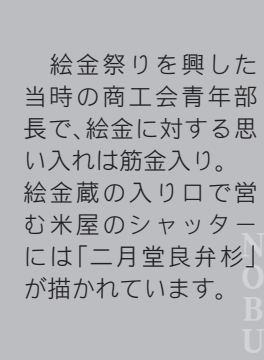
ウチワの色を相手と合わせないと交代できない「あいこでホイ」や選んだひもを結び長さを競うものなど、高齢者から子どもまでが一緒に笑顔で出場。終了間際の雨で中止になった競技もありましたが、参加者の笑顔が輝く午後となりました。

お話を伺った人たち



森田 訓行さん

絵金祭りの立ち上げ当時の立役者で、まちおこしの一役を担う。商工会会長、旧赤岡町議会議員を歴任し、商店街の活性化と絵金文化の継承に力を注ぎ、その道筋をつくってこられました。



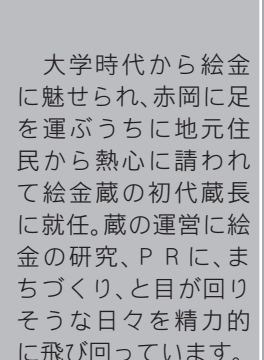
島崎 信将さん

絵金祭りを興した当時の商工会青年部長で、絵金に対する思い入れは筋金入り。絵金蔵の入り口で営む米屋のシャッターには「二月堂良弁杉」が描かれています。



横矢 佐代さん

土佐絵金歌舞伎の生みの親。強引なまでのリーダーシップを発揮し、県外公演からフランス遠征まで実現してしまった「はちきん」。弁天座の運営と絵金歌舞伎に命をかけています。



横田 恵さん

大学時代から絵金に魅せられ、赤岡に足を運ぶうちに地元住民から熱心に請われて絵金蔵の初代蔵長に就任。蔵の運営に絵金の研究、PRに、まちづくり、と目が回りそうな日々を精力的に飛び回っています。



福原 僚子さん

平成19年に絵金蔵の副蔵長として就任。蔵の運営からイベントの企画・実行はもとよりポスターまで手がけるセンスの持ち主で、今や蔵には欠かせない存在。絵金ネタ満載の「蔵通信」は必見です。

知らザァ言って聞かせやしょう

正直「怖い」だけだった絵金祭りの芝居絵屏風。いろいろな人の話を聞いて調べると、一枚の絵から知らない文化や芸術があふれ出てきて、怖くて目を背けていた絵が楽しくなりました。



お祭りにもそれぞれのスタイルと意味があることを知って、今年のお祭りが待ち遠しくなりました。

知らないより知っていた方が楽しい。面白い。大事にできる。

私たちのまわりには、いろいろなことを教えてくれる貴重なものがたくさんあるに違いありません。

百数十年の間に絵金の絵を覗き込んだたくさんの顔は、どんな表情をしていたんだろう…。

その中の一人として「傷んでも祭りの日には、本物の屏風絵を出す」という言葉の意味を考え、知ったこと・学んだことをたくさんの人に伝えたいと思います。

(野市中学校3年 黒瀬千尋 美濃菜夢、広報こうなん編集委員会)

〈参考文献・図書〉

赤岡町史/浮世絵師列伝/絵金蔵収蔵品目録/絵金読本/ほんとうはおもしろいぞ歌舞伎

掲載協力【敬称略】

絵金蔵収蔵品目録



絵金蔵が収蔵する絵金の作品を解説と鮮やかなカラー写真で紹介。

絵金蔵で販売中

絵金読本



赤岡出身の郷土史家・近森敏夫さんがまとめた絵金の読本。

絵金蔵で販売中

ほんとうはおもしろいぞ歌舞伎 義経千本桜



歌舞伎の演目「義経千本桜」を、分かりやすくマンガで解説。

赤岡町本町一区
" 二区
" 四区
赤岡町横町二区
門脇 由紀